

## 当科で治療を受けられた患者さんへ治療内容の研究についてのご説明

【頭頸部癌に対する化学放射線治療と経口的手術の嚥下機能ならびに栄養状態に関する後ろ向き研究について】

### 1. 報告の意義・目的

頭頸部癌に対する経口的腫瘍切除術は低侵襲手術となります。経口的手術を応用した診療の進歩を目的として当該医療技術と従来から低侵襲治療といわれてきた化学放射線治療との違いについて後ろ向きに研究し、報告します。

### 2. 報告の背景

本邦における頭頸部外科領域の経口的手術の技術は世界でもトップクラスです。しかしながら世界的にはロボット手術が主流になりつつあるなかで、当該技術が忘れ去られつつあります。本術式は我々日本が誇る術式の一つであります。この医療技術を主軸とした治療は治療後の嚥下機能ならびに栄養状態を維持できると考えています。

### 3. 報告の方法・内容

2014年4月1日から2019年7月30日の期間に当科において、咽喉頭癌と診断された患者さんで、化学放射線治療もしくは経口的手術を行われた患者さんを対象とします。検査方法、治療方法、治療経過について後ろ向きに研究し、学術雑誌に報告します。

### 4. 予想される不利益と危険性、医学への貢献

カルテ上に記載された記録を元に報告を作成しますので、不利益や危険性は特にありません。報告が公表されれば、世界中の同じような症状の患者さんの診断、治療の参考となり、頭頸部外科領域で鏡視下手術を応用した診療の進歩につながると思われま

### 5. 費用（自己負担や謝礼の有無）

本報告に関する自己負担や謝礼はありません。

### 6. 今回の研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありません。

### 7. プライバシーは最大限に保護されること

第三者が個人を特定できる情報は、本報告の中に含まれません。また、この報告で得られたデータが、本報告の目的以外に使用されることはありません。

### 8. この報告については、香川大学医学部長の許可を得ております。

### 9.

### 10. 試料・情報の保管・廃棄の方法

報告に必要な情報は香川大学医学部耳鼻咽喉科学講座のパソコンに厳重に保管され、不要になった時点でデータを削除します。

あなたがこの研究について知りたいことや、心配なことがありましたら、遠慮なく下記にご相談下さい。ご希望により研究に関する資料の一部を閲覧することも可能です。

香川大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科  
職名・氏名 助教 森 照茂

住所 香川県木田郡三木町池戸1750-1  
電話 087-898-5111（代表）